

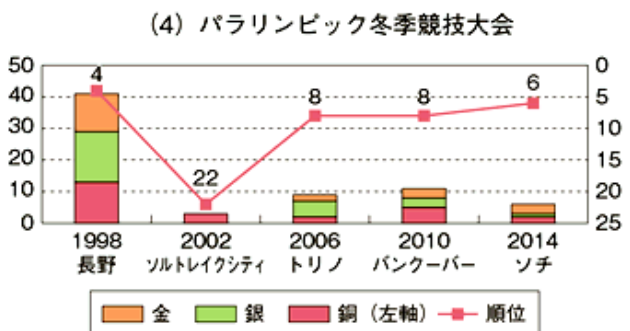
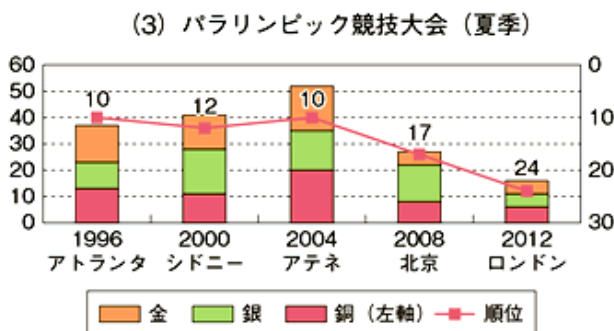
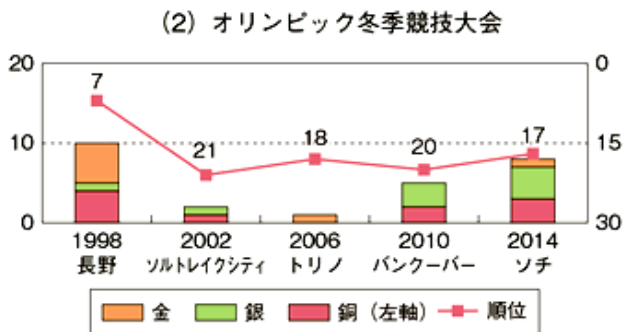
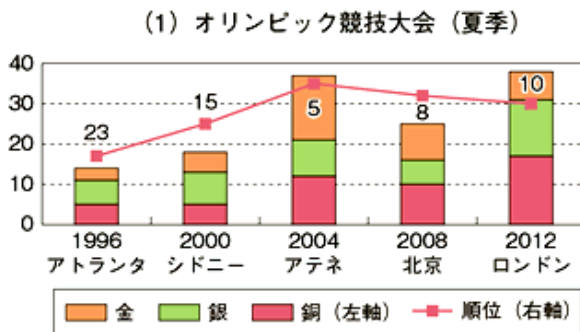
平成 29 年度 併設校 AO 入試 総合考査 問題用紙【スポーツ文化学部】  
試験時間：90分

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会での日本代表選手の更なる活躍に向けて、様々な取り組みが進められている。資料は、1996年～2014年までのオリンピック・パラリンピック競技大会におけるメダル獲得数及び金メダルランキングの推移であるが、これをもとに以下の問いに答えなさい。

問1. メダル獲得数について、オリンピックとパラリンピックを比較しながらその推移の特徴を挙げ、その理由について考察しなさい。

問2. パラリンピックのメダル獲得数を増加させるために必要な国としての取り組みについて、あなたの考えを述べなさい。

<資料:オリンピック・パラリンピック競技大会におけるメダル獲得数及び金メダルランキングの推移>



(出典) スポーツ庁調べ

出典：平成27年度文部科学白書、文部科学省、平成28年7月